

## みんなで作ろう福島の野鳥データ

普通の探鳥会とは一味違う、音声だけの探鳥会  
鳥のさえずり音声から種類を判別して  
鳥の種類や鳥がいた場所を地図上にデータ化します  
「みんなで作ったデータ」から  
福島の鳥のどんな今がみえてくるのでしょうか



# バードデータチャレンジin郡山

2016年 **10月8日** **土** 10-15時

会場 逢瀬公園・緑化センター事務所

- 対象 野鳥に関心のある方（原則、高校生以上）  
定員 60名（※先着順/ビギナークラス・チャレンジクラス 各30名）  
持ちもの 昼食、筆記用具、イヤホン（イヤホンは私物利用希望の方のみ）  
参加費 無料  
申込方法 事前申込制（詳細は裏面参照）

主催：国立研究開発法人国立環境研究所 福島支部／生物・生態系環境研究センター  
日本野鳥の会郡山支部

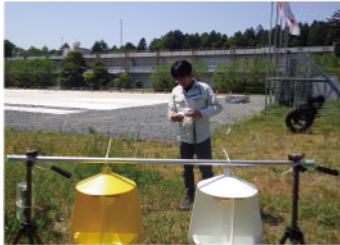
後援：公益財団法人 日本野鳥の会  
公益財団法人 日本自然保護協会  
認定特定非営利活動法人 バードリサーチ

内容・申込方法など、詳細は裏面へ

## 福島第一原発事故と生物多様性

福島第一原発事故後、放射線量の高い地域では避難指示が続いています。人の手で維持されてきた里山の自然は大きく変化し、生物多様性にも影響を与えていると考えられます。

国立環境研究所では、その影響を明らかにするため、福島第一原発被災地域の生きもののモニタリングを2014年度より開始しました。鳥類では、震災による無居住化、宅地や農地の除染の影響を受けやすいと考えられる「身近な鳥」を主な対象として音声を録音してモニタリングしています。



避難指示区域内外の小学校などに録音機材を設置して音声データを収集しています

### イベントの内容

音声モニタリングのデータから、鳥の種類を判別して、鳥の分布情報を収集します。みんなで作ったデータから、福島の野鳥の種類や数の変化を明らかにしていきます。

初級と上級の2つのクラスをご用意しています。ご自身の経験に合わせてクラスを選択することができます。

#### ビギナークラス

鳥のさえずり音声を聞き種類を判別できるようになることを目指します

#### チャレンジクラス

鳥のさえずり音声から種類を判別して鳥の分布情報を集めます



「バードデータチャレンジin福島2015」音声データを聞き、鳥の種類を判別する様子

### 2015年度参加者の声

アンケートより抜粋

聞き慣れている鳥の鳴き声も、あらためて聞くとなかなか難しいです。／10秒という短い時間の中に、沢山の情報が詰まっていると思いました。／鳥の種類が少ないと感じました。人が住まなくなり荒れていることも原因なのではないでしょうか。／ゲーム感覚で調査に協力できるのでおもしろかったです。／グループのコミュニケーションが大切だと思います。かなりの集中力を要求されました。／今回の様な企画が継続されて、福島の野鳥の現状を広く一般の方へ伝えるための情報提供の場となれば良いことだと思います。

### 申し込み方法

#### TELの場合

郡山市野鳥の森学習館(024-934-2180)へバードデータチャレンジ参加申し込みとお伝えください

#### FAXの場合

①氏名 ②性別 ③電話番号 ④メールアドレス(メールでの連絡を希望の方) ⑤所属(野鳥の会会員(会員歴)・非会員・学生) ⑥グループの希望(ビギナー/チャレンジ/どちらでも)を明記の上、郡山市野鳥の森学習館(024-934-2180)に「バードデータチャレンジ参加申し込み」と記載してお送りください

#### Web申込の場合

日本野鳥の会郡山支部HPのWeb申し込み専用ページよりお申し込みください

野鳥の会 郡山

検索



### 会場案内

※ イベント当日のみ、事務所横駐車場に駐車可能です

〒963-0212 郡山市逢瀬町河内字東長倉 1-3

TEL 024-957-2221

逢瀬公園・緑化センター事務所



#### ■ アクセス方法 ■

郡山駅前より福島交通バス

河内行で40分、緑化センター下車

郡山I・Cより車で20分

郡山駅前より車で30分

### 問い合わせ先

#### TEL・FAXの場合

郡山市野鳥の森学習館(9時~16時30分)

TEL・FAX 024-934-2180

#### メールの場合

日本野鳥の会郡山支部HPの「ご意見・ご感想・お問い合わせ」メールフォームよりお送りください